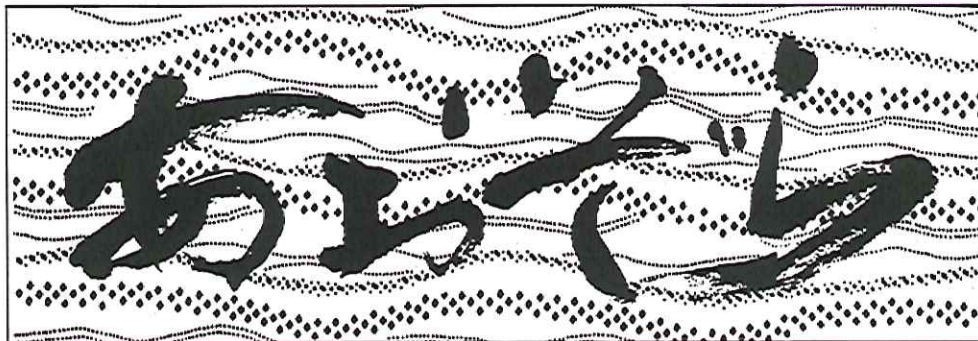


(有秋地区)
 世帯数： 6,026世帯
 人口： 15,116人
 男： 7,937人
 女： 7,179人
 平成23年12月1日現在



発行
 市原市社会福祉協議会
 有秋支部
 TEL: 0436(66)0070

平成23年度 有秋地区 敬老会

平成二十三年度、敬老会が九月十九日、恒例どおりアネッサにて開催され、三百三十九名の方がご参加下さいました。

今年度は参加者の負担を軽減するため、全部椅子席としました。
 十時より第一部式典が始まり、主催者である社会福祉協議会有秋支部長の永澤氏より祝辞がありました。
 東日本大震災で犠牲になられた方々のご冥福を祈り、一同黙祷を捧げました。
 敬老者を代表して天羽田の広原実様より謝辞がありました。
 続いて第二部の祝宴では、敬老者わらい体操「ドッコイシヨ」でやさしい動きを教えて下さいました。

また有秋中の生徒による沖縄の踊り「エイサー」では、力いっぱい太鼓の音に合わせて元気よく演じていました。
 一、二年生による吹奏楽の演奏では、一生懸命楽しんで演奏していました。
 敬老者の中には我



が孫かと言いながらビデオや写真を撮っており、最後に若姫劇団による演劇舞踊で、可愛い五歳の子の踊りには皆さん大喜びでした。
 敬老者の皆様は満足してスツップの皆様にお礼をのべて帰られました。
 来年も又元気でおいで下さいと挨拶して見送りました。
 (清水)

市民体育祭



十月十五日、有秋南小学校校庭で市民体育祭が行われました。主催者の話によると、競技に参加する人、応援する人たち約千六百人、会場に詰めかけました。
 当日は朝から曇りで時折り雨が降る天気でしたが予定通り入場行進から始まり開会式、準備体操と続き競技が開始されました。
 屋ごころになるとグラウンドがやわらかくなり、綱引きなど踏ん張る競技では滑る場面も見られました。
 やはり体育祭の華といえ地区対抗リレーです。各地区の代表が走ると力が入り自然と大きな声で声援してしまいます。
 優勝チームは「緑園都市」おめでとうございます。
 (榊)

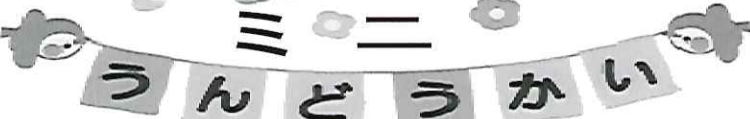
防災訓練

九月四日(日曜日)、市原市内9会場で総合防災訓練が約10,086名の参加者の下、行われました。
 有秋地区は有秋西小学校グラウンドを会場にして、各町会から約五七名と大勢の参加者がありました。まだまだ残暑厳しい中、3班に別れて①応急担架を作成して瓦礫の下敷きになった人の救出訓練、②粉末消火器を使った模擬消防訓練及び住宅用火災警報器の説明、③AED蘇生法及び三角巾の結び方を順番に行いました。



三月十一日に東日本大震災があったばかりですので、防災訓練参加者の皆さんは真剣に説明を聞き、緊張感をもって訓練を行っていました。
 そしてこの度、震災被害に遭われた方々と被災地の市や町の一日も早い復興を願いつつ防災訓練を終了しました。
 (大沼)

子育て支援



十月十三日ミニ運動会のイベントが開催されました。天候にも恵まれ約六十組の親子が集いました。中には、おじいちゃんお父さん参加もあり運動会ならではの光景が見る事が出来ました。当日のプログラムに向けて、担当ボランティア



まわる幼児の年齢に配慮した企画、会場設営に臨みました。体育館の中には遊びの各コーナーが設置され、楽しさを体いっぱい表現して大きな歓声、笑い声につつまれました。絵本の読み聞かせでは、ボランティアさんの子供達の心をつかむテンポの良さや語りかけは二重丸でした。お帰りに好きな色のボールを土産にニコニコと手に持ち散会となりました。
 核家族が進み時代と共に子育て支援も多様性が望まれています。それぞれの要望に応える事は勿論ですが、
 (東島)

福祉バザー開催

十一月六日(日) どんよ

りとした日にもかかわらず、多数の方々が開場を待っておられました。家庭雑貨、寝具類、食器、衣料品、靴など多彩の商品が並んで、品数も多い様に思いました。それぞれ目的に応じた場所に行き、すばやく、うまくゲットし、次のステップに行く様に、皆さん欲しい商品を買って楽しんでいく様でした。また、野菜コーナーでは大根がずらり、この時期なので漬物にも良いのでしょうか、たくさん買いたる方もおりました。里芋、ジャガイモなど季節の野菜、果物と、マイクの呼びかけもあり売り上げが徐々に上がってきておりました。

平成23年度 バザー	
バザー売上	317,530円
焼き芋売上	13,400円
合計	330,930円
義援金	15,092円

ゆつくりと洋服や食器の残っている中から良い物を探している様でした。外では良い匂いが、焼き芋です。私もいただきましたが、とてもおいしかったです。バザーに携わってくださいました。そしてありがとうございます。地域福祉の為活用される事を願います。(鈴木)



☆善意をありがとう

本年はバザー開催時に、会場入口に募金箱を置いて、会場の皆様に呼びかけ、お願い致しましたところ多くの義援金が集まりました。皆様の温かいお心を日本赤十字社を通じて被災地の皆様へお届けしたいと存じます。



社会福祉協議会では研修旅行がありました。1日目は栃木の防災館で災害を体験するとともに、いかに災害から身を守るかという減災について話をききました。私たちは地球という自然の上で生きている限り災害から逃れることはできません。ならば、どうしたらその災害をすこしでも小さくすることが出来るか、それを考え実行するのが減災ということなのです。

協賛 有秋支部 研修旅行

11月20日 ~ 11月21日

今回、東関東大地震では今までに経験したことのない大きな地震と想像を絶する大津波を目の当たりにしてただ自然災害のおそろしさに驚愕するばかりでした。しかし、今回防災館で学んだ減災ということがいかに大切かもよく理解できました。二日目は震災の被害を受けた那珂湊のおさかな市場に参りました。お店の中身はほとんど津波に流されたというのですが、市場はす

二日目は震災の被害を受けた那珂湊のおさかな市場に参りました。お店の中身はほとんど津波に流されたというのですが、市場はす

上総いちばら国府祭り

毎年市民祭りは、市道1号線で八月に行われてきたが今年「上総いちばら国府祭り」に生まれ変わり、十月二十九日の練り踊りに参加しました。

会場も時期も大幅に変更になるため、有秋町会としても幾度となく話し合いが持たれ参加の方向に話が進んだ。しかし一番の問題は、衣装はどうするかであった。なにしろ真夏から木枯らしが吹く季節へと変更になったのだから。それでも有秋連は「桜のゆかた」がトレ



茶話会 お出かけ

初秋の一日、茶話会では恒例のお出かけをしました。行先は千葉市動物公園です。昨年までは花の美術館でしたが、震災の影響を考慮して今年動物園にしてみました。支所をバスで出発しておしゃべりに花を咲かせながらにぎやかに動物園に到着しました。用意してお弁当とお茶を受け取り動物たちにあうため、なかなか坂を上ってゆきま

目にはいったのがゾウでした。みんな動物園は何十年ぶりという方が多くその歓声に皆さんの感激ぶりが伝わってきました。広い園内の思い思いの場所でゆつくりお弁当をひろげて初秋の遠足気分にあたりたのしく話がはずみました。園内は広く設備も整っていて、ゆつくり休みながら動物を楽しめます。風太君はやはり一番の人気でした。茶話会では年に2回春と秋にお出かけを計画しています。皆さん楽しみにしている方が多く、来年も動物園にと今からリクエストの方もいます。六五歳以上の方どなたでも参加できます。おさそい合わせてぜひご参加を。(前川)

成人式

平成24年1月8日(日) 午前10時より

有秋公民館体育室にて新成人の皆様方に明るい未来がくる事を祈念し、お祝い申し上げます。

編集後記

未曾有の災害に見舞われた今年、誰もが今年こそ良い年でありませうと祈った元日、それから三か月この様な年になるうとは、報道を見るにつけ、聞くにつけ、気の毒にと涙し、人の優しさに涙し、強さに涙する日々が今も続いております。季節は確実に移り、いよいよ今年もあとわずかになってしまいました。この九か月普段の生活をしていたながらも何か頭の隅で落ち着かない日々を送っている様に思っているのは私だけでしょうか。来年こそ確かな復興を願いたいと思います。(鈴木)

- 一郎 恵子 子子 夫 梓
- 一 邦 節 光 嘉 と 静
- 大 沼 川 鈴 木 東 清 並 木 小